

(別紙4(2))

事業所名: グループホームめぐみ荘

目標達成計画

作成日: 令和6年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	職員は定期的な訓練で初動動作に敏感に反応できるように努めているが、訓練記録に検証結果の記録が不足している。今後に向けての課題や検討結果を具体的に残すことで次の訓練に活かし、職員間で改善することの重要性を共有することで更なる防火意識を高め、よりよい災害対策に繋げることを期待したい。	消防訓練の実施記録の変更。 課題を明確化し次に繋げていく。	消防訓練の実施記録の内容を、具体的に記入できる様に項目別にする。課題は次の訓練の目標に掲げ意識できるようにする。	2ヶ月
2	2	運営推進会議において消防訓練の報告を行い、地域へ現状を発信しているが、地域から訓練参加が難しい状況にある。訓練において地域との協力が努力義務となっていることを踏まえ、消防団への協力依頼や運営推進会議を利用した訓練実施など地域住民が参加しやすい訓練を工夫し、地域へ協力の依頼を継続して行っていくことを期待する。	地域の方々に、消防訓練に参加してもらう。	運営推進会議に、消防訓練を実施し見てもらうことから始め、徐々に地域の方々に訓練に参加してもらえる様に発信していく。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。